

2020年度 発達支援つむぎつつじヶ丘ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備・環境について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するに当たり安全な環境であるか。	3.71	つむぎのルームやカフェの掃除消毒は毎日しているが、園内の掃除は園スタッフに任せているため、気づいた時に片付けたり掃除したりしていくよう心掛けます。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.43	
	3 業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.43	指導記録や支援計画を立てる時間を十分設けられるよう仕事内容の効率化を図ります。
	4 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.71	引き続き、職員同士での話し合いの場と時間を設け、PDCAを心掛けていきます。
	6 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.86	利用者アンケートを参考に業務改善に取り組んでいきます。
	7 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	4.14	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.57	
	9 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.57	子育てスキル講座などを受講し、資質や技術を向上させるために今後も取り組んでいきます。
	10 業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3.71	年に2回KIDSを使用して、利用児の発達状況の変化を評価し、職員間で情報共有しています。
	12 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.86	策定会議で保護者様のニーズとお子さまの成長と変化を職員間で共有・分析した上で個別支援計画の作成を行っています。
	13 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.86	お子さまの支援目標を指導記録に掲げるなどし、指導において、目標に沿った内容で活動や支援内容を決定し、実施しております。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.43	最新の保育や療育についての情報を収集し、実践に活かしていけるよう努力しています。
	15 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.14	毎日、朝礼と終礼を実施し、職員配置や役割分担についての共有と確認を行っています。また、グループ指導では、打ち合わせと振り返りを毎回実施し、職員間の共通認識を図っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.57	振り返りの時間には、お子さまの様子と保護者様からのお話を共有し、次回の支援へと繋げています。
	17 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.00	目標達成に向けて着実にスモールステップを踏んでいけるように、支援の内容とお子さまの様子を記録しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	3.57	個別支援計画の提示時期が分かりやすいよう表を作成し、見直しをもって作成・提示していけるよう工夫しています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。（自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など）	3.71	ガイドラインに沿った支援の提供と成長に必要な経験を積み重ねられる機会を提供しています。
	20 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。		職員全員が、同じように個別支援計画が作成できるようにマニュアル化を行います。
保護者との連携関係について	21 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.29	情報共有を行い、様々な視点から子どもを支援できるように取り組んでいます。
	22 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.57	新型コロナウイルス感染症の影響により、園訪問が難しい状況ですが、電話等必要に応じて連携を行っています。
	23 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に務めているか。	3.00	必要に応じて、他事業との連携を図り、情報共有や互いの支援内容（方法）を理解し、お子さまに必要な支援の提供に努めています。
	24 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.00	放課後等デイサービスや近隣機関とも連携を図り、就学へ向けて必要な情報を提供していきます。

保護者との関係連携について	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.00	外部研修等、可能な限り出席いたしております。より一層の支援の質向上に努めてまいります。
	26	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.57	今後は地域連携も視野に入れた他機関と連携し、会議に参加するなど交流の機会を増やしていきます。
	27	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	5.00	保育園との併設という強みを活かして、子どもたちが共に育ち合う環境を創っています。
	28	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.71	地域へ向けた行事は自粛しておりますが、引き続き「つむぎだより」を配信しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.00	振り返りや事業所内相談支援提供時など、保護者様とお話しする機会を設けていますが、事業所として保護者支援の充実を図れるよう研修等の実施を検討いたします。
	30	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	31	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.86	ご利用について、ご不明点が残らないよう引き続き丁寧にご説明させていただきます。
	32	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.29	振り返りや個別での相談を通し、保護者様の気持ちに寄り添った事業所を目指します。
	33	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	3.29	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの実施は難しいですが、指導中、カフェでお待ちいただいている時間に企画できることがあるかと考えております。
	34	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.00	職員間で共有し、改善に向けて迅速に対応していきます。
	35	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	3.29	ホームページやルームのカフェコーナーにお知らせを掲示させていただいています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	3.86	相手の気持ちに寄り添い、わかりやすく、ご納得いただけるような説明を心掛けていきます。
	37	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.00	職員間で意識し合い、退席する際にはパソコンをロックし、個別ファイルは施錠できる場所に保管しています。
	38	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.00	朝礼、昼礼、終礼時含め随時共有する時間を設けております。
	39	保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.71	定期的に見直し、読み合わせをしながら内容理解に努めています。
	41	非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.43	毎月地震や火災を想定した避難訓練を行い、訓練後には振り返りをして次の訓練に生かしています。
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.29	法人の虐待防止マニュアルを全スタッフが確認し、対応方法について把握しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.71	保育園との全体会議で各クラスのヒヤリハットの傾向・対策の情報共有を毎月実施しています。
	44	非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		首より上のケガや通院を検討するようなレベルのケガについては緊急連絡先、及び施設内に必ず即座に伝達しています。
満足度について	45	利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.29	引き続き、お子さまが楽しく通えるよう、工夫していきます。
	46	つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.57	
	47	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		

アンケート実施期間：2020年8月18日～9月5日
全回答数：7

発達支援つむぎ つつじヶ丘ルーム